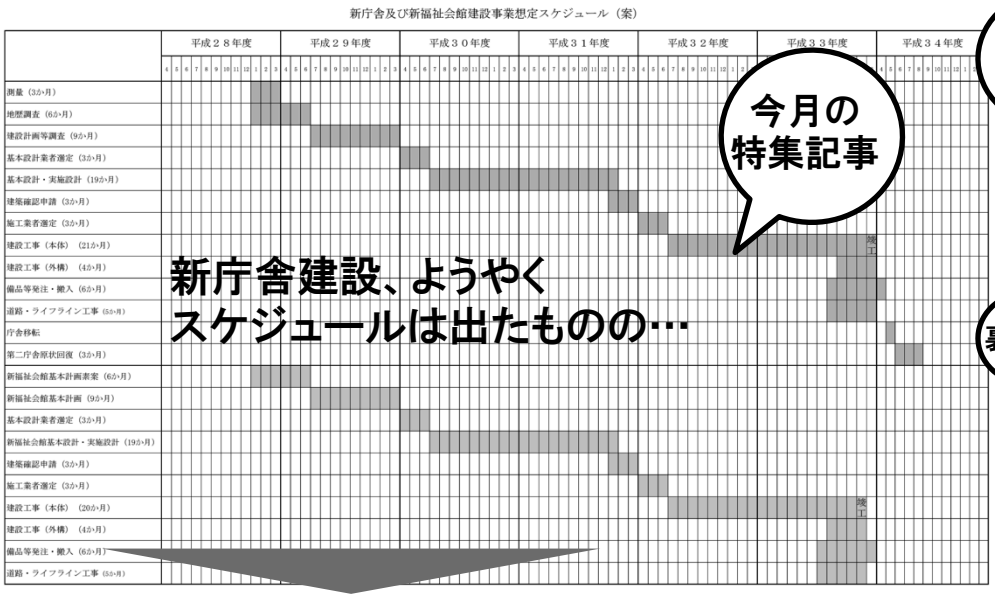
KOGAOMO

噂の
こがおもマガジン

小金井市を、もっとおもしろく。

発行・責任編集：
小金井市東町4−43−1
三楽荘B号室
白井とおると
小金井をおもしろくする会

ほぼ月刊版
VOL.41
2017年1月10日発行号



今月の特集記事

新庁舎建設、ようやく
スケジュールは出たものの…

裏面で詳しく！

こがおも2016年活動報告！あんなことやこんなこと、してきました。

裏面で

日本の標準時間は小金井市から発信しているって、知ってました？

新庁舎・福祉会館は2021年度完成を目標

2015年12月の市長選挙で西岡市長は新庁舎建設について、福祉会館や図書館、公民館、集会施設など4機能6施設を複合化する政策を掲げて当選しましたが、就任して間もなく福祉会館との複合化に限定する方針転換をおこなうものの、10月には一旦「ゼロベース」宣言、そして12月20日の市議会定例会終盤になって突如「2021年度完成を目標とする」旨を発表しました。

「ゼロベース」からの中身の進展はなし

何ごとにおいても年限を切ることは非常に重要だと考えています。その点で、まず「目標」とはいえスケジュールを明確にしたことは、市民への情報開示も含めて評価できます。ただし、議会の質疑を聴く限り、10月に複合化そのものを「ゼロベース」にした時点から中身の進展はありません。また、新福祉会館の建設場所はどこにも明記されておらず、ひとまず複合化に反対する会派へ配慮しただけで終わっているようにもみえます。

市民・議会との調整を含め、課題が山積

新庁舎の建設予定地である蛇の目跡地には缶・ペットボトル処理施設が存在しています。これは新庁舎を建設することに対して消極的だったとみられる前市長が課題を先延ばしにしてきた責任ともいえますが、それらの移転先とみられている場所の周辺住民の理解も得て動かすことが確定しない限り、建設を進めることは困難です。また武蔵小金井駅南口第２地区再開発事業への補助金支出や可燃ごみ共同処理施設建設費などの大型支出がここ数年続くために、財政的な事情もあるとみられ、今提示されているスケジュールが現実的に最速といえます。とはいえ、前述したとおり課題は山積しており、楽観視できません。

新庁舎複合化への市議会各会派のこれまでの態度

× 福祉会館との複合化に難色

公明④　共産④

両会派共、新福祉会館を本町暫定庁舎跡地へ（早期に建設）の線を固持

自民G⑥

6施設複合化には難色を示していたが、2機能4施設複合化には「賛成してもいい」という発言も

※篠原議長は「改革連合」という1人会派ですが、議場での採決に加わらないため割愛

民進②　リベ保②　ネット②　市自治②　市民会①

○ 福祉会館との複合化に賛成、または比較的前向き

決して圧倒的反対多数という状況ではない

（資料）市長報告「新庁舎及び新福祉会館の建設に向けた方針について」2016年12月20日

新庁舎建設事業　財源計画（案）

前提条件：新庁舎の規模を建築面積３，０００㎡、地上４階、延床面積１２，０００㎡を前提とする。　（単位：千円）

		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	合計
支出	建設計画等調査	54,000						54,000
	基本設計		35,000					35,000
	実施設計			75,000				75,000
	工事監理				15,500	15,500		31,000
	建設工事				2,640,000	2,640,000		5,280,000
	外構工事					243,000		243,000
	防災無線移設					93,000		93,000
	備品					177,000		177,000
	道路・ライフライン					41,000		41,000
	移転費用						49,000	49,000
	第二庁舎原状回復						220,000	220,000
支出合計　A		54,000	35,000	75,000	2,655,500	3,209,500	269,000	6,298,000
財源	一般財源 B							0
	庁舎建設基金繰入金 C	54,000	35,000	75,000	675,500	1,016,500		1,856,000
	地方債 D				1,980,000	2,193,000		4,173,000
	諸収入（返還金）E						700,000	700,000
財源　F=B+C+D+E		54,000	35,000	75,000	2,655,500	3,209,500	700,000	6,729,000
余剰財源　G=F−A		0	0	0	0	0	431,000	431,000

※　消費税率は、平成２９年度から平成３１年度までは８％、平成３２年度以降は１０％

新福祉会館建設事業　財源計画（案）

前提条件：（仮称）新福祉会館建設計画（案）の施設規模（延床面積３，５００㎡）を前提とする。　（単位：千円）

		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	合計
支出	基本計画	10,000					10,000
	基本設計・実施設計		25,056	53,243			78,299
	工事監理				13,975	13,975	27,950
	建設工事（外構等含む）				770,000	770,000	1,540,000
	移転費用					−	−
	備品					−	−
支出合計		10,000	25,056	53,243	783,975	783,975	1,656,249
財源	一般財源(A)						
	地域福祉基金繰入金(B)	10,000	25,056	53,243	105,975	105,975	300,249
	地方債（C）				616,000	616,000	1,232,000
	振興基金(D)				53,000	53,000	106,000
	総合交付金（E）				9,000	9,000	18,000
財源合計(F)=(A)+(B)+（C)+(D)+(E)		10,000	25,056	53,243	783,975	783,975	1,656,249

※１　表中「−」は未算定を示すものであり、算定後に当たっては財源内訳を見直すものとする。

※２　消費税率は、平成２９年度から平成３１年度までは８％、平成３２年度以降は１０％

「こがおも」の意見

①この1年、市民が関わる機会もほぼないまま二転三転してきました。今こそ、市民や議会との真の対話の機会を増やして、前へ進める最大限の努力を期待

②20年以上の市政課題である割高な賃貸庁舎解消をはかるために議会が一丸となった論点整理を期待

こがおも2016年活動報告

2012年に立ち上げた「白井とおると小金井をおもしろくする会」ですが、2015年の市長選を期に約5ヶ月間実質的に活動を停止していました。2016年3月13日に新体制でのキックオフイベントを皮切りに、新たなメンバーを加えロゴもリニューアルし活動を再開、「噂のこがおもマガジン」発行やツキイチ勉強会の開催、blogやfacebookでの情報発信などに取り組んできました。その活動の一端をご紹介いたします。

ツキイチ勉強会・イベント

毎回、15～20名の方に参加いただきました。これまで接点がなかった方もふらりと足を運んでいただくなど、本当に感謝です。

①＜3月13日＞キックオフイベント「投票率について、話をしよう」～小金井をおもしろくする超★作戦会議
②＜4月17日＞小金井を10倍おもしろくする方法を考える議会カフェ（市議会ウォッチと意見交換の場）
③＜5月15日＞暫定予算について、話をしよう～小金井市は暫定予算がお好き？（べんきょうかい）
④＜6月26日＞本×まちづくりについて、話をしよう
⑤＜7月14日＞議会ナイト0714（小金井について、話をしよう～市政についての意見交換）
⑥＜7月23日＞市議会を10倍たのしく観る方法
⑦＜8月21日＞子育て支援が小金井を救う？待機児童問題、保育政策への期待（保育シリーズ第1弾）
⑧＜9月4日＞保育の質とは。新制度の問題点（保育シリーズ第2弾）
⑨＜9月17日＞小金井市の保育行政、民間委託への経過と今後の展望
⑩＜10月20日＞シン・シライdeナイト～市政レビュー＆意見交換会
⑪＜10月30日＞なぜ、6施設複合化は「ゼロベース」へ転換したのか？
⑫＜11月17日＞こがおも★政策づくりオープンミーティング

誰でも参加でき、わかりやすく市政課題を知り、広く多様な立場の方々が気軽に意見交換ができる場づくりに取り組んできました。

3月のキックオフイベント」は参加者32名＋ゲスト2名＋お子さん4名＋こがおもメンバー8名の総勢46名もの大イベントになりました

フリーな意見交換の場で、色んな方の考え方や意見を知る機会も

時事的なテーマや議会レビューなど様々な学びの場を創出しました

「噂のこがおもマガジン」発行

NO.34～40まで7本（発行を再開した5月～国政＆都知事選挙が続いた7月を除き12月まで毎月号を発行）
※毎号各約1,400部／駅前配布のみ

受け取ってくれる方がどんどん増えてきました

議会で決まったことや市政の最新情報の中から、市民にとって重要と思われるテーマをできるだけわかりやすくタイムリーにお伝えする市政ニュースです

2017年も、変わらず、そしてバージョンUPして活動します！

HEADLINEニュース

▼3月市議選で期日前投票所を増設？

類似自治体や近隣自治体と比較しても、小金井市の期日前投票所が1ヶ所というのは少ないと議会でもあらゆる会派から指摘されていました。陳情書が採択されたこともあり、次の3月の市議選では東町のマロンホールで日数は限定的ですが期日前投票所を新設することで調整に入っているようです。

▼小金井市で1年半振りのうるう秒挿入

小金井市に本部があるNICT（国立研究開発法人 情報通信研究機構）主催で、1月1日午前8時59分に1秒挿入する「うるう秒」の調整が行われました。このNICTは日本の標準時の維持・通報を担っているんです。※写真は1年半前のうるう秒挿入時のもの

▼市の人口、まもなく12万人台へ

小金井市の人口が微増を続けており、昨年12月1日現在で前月比79名増の119,440人となりました（住民基本台帳、外国人含む）。このままいけば、2017年中に12万人を超えることが予想されています。ちなみに、人口・市域面積がほぼ同等でよく比較対象とされるお隣の国分寺市は昨年一歩先に12万人台へ突入しています。

▼スカイツリーライトアップを肉眼で

東小金井駅高架下からまっすぐ東を見ると東京スカイツリーが見えます。冬の夜は空気が澄んでいるおかげか、ライトアップも地上から肉眼で見ることができますよ。

子育て×繋がり×賑わいの好循環の仕組みをつくろう

白井とおると
小金井をおもしろくする会　代表　**白井 亨**（しらいとおる）　元小金井市議会議員（2013年4月～2015年10月末迄）

1975年生／大阪府枚方市生まれ・育ち。2007年に転勤で偶然小金井市に住む／3歳と6歳の子育て中。約6年前まで“無関心市民”、小金井市は“寝に帰るだけのまち”だったところ、2010年子どもが生まれたことがキッカケで地域デビュー。2013年3月、13年間勤めた会社を辞め「地盤・看板・カバンなし」で小金井市議会議員選挙を戦い初当選。完全無所属。2015年10月末で議員辞職し小金井をみんなで、ホンキで変えるため同年12月の市長選挙に立候補するも惜敗。再び会社員（認知症予防新規事業立ち上げ＆店舗開発＆企画・マーケティング）も2016年12月末で退職し、描き続けている未来を実現するため、再び挑戦へ。

アンバサダー（会員）募集！！

一緒に活動、または活動を応援してくれませんか？（年会費2,000円）ご興味のある方は、お気軽にお問合せください★会員になると→こがおもマガジンの郵送、定期メルマガ配信で市政情報がまるわかり！

寄付も受け付けてます（^^）

▼自身の一般市民時代の感覚をもとに、市役所改革（行財政・人材育成・ガバナンス）、保育園待機児童問題、学童、子育て環境の充実、シティプロモーション、オープンガバメント、市民主体のまちづくり、2025年問題、議会改革などに取り組む
▼議員時代、誰でも参加できる「議会カフェ」をほぼ毎月開催。素人でもわかりやすく、市政状況を解説し意見を引き出す「対話」を地道に実行

【受賞・メディア】
▼第8回マニフェスト大賞「優秀ネット選挙・コミュニケーション戦略賞」受賞、第10回同賞再受賞（H25年小金井市議会新人議員チームの取り組み）
▼毎日フォーラム、日経グローカル、政治山、政治美人などメディアへの寄稿・取材多数

遠慮なく、お気軽にご意見ください★

kogaomo@gmail.com
twitter @shirai106
facebook facebook.com/shirai106
facebook.com/kogaomo
Ameba ameblo.jp/toru-ga-toru/
WEB事務所 http://kogaomo.com/
東町4-43-1 三楽荘B号室